

第163期

決算のご報告

2024年4月1日

▶ 2025年3月31日

CONTENTS

ADEKAグループ経営理念

事業紹介

株主の皆様へ

連結経営成績・配当の概況

報告セグメント別概況

中期経営計画『ADX 2026』の進捗

財務・非財務ハイライト

会社情報

テレビCMのご紹介

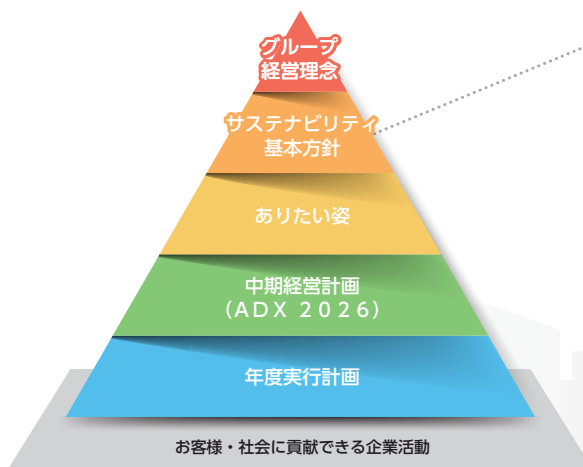
アンケート結果のご報告


Add Goodness

証券コード 4401

ADEKAグループ経営理念

新しい潮流の変化に鋭敏であり続ける
アグレッシブな先進企業を目指す
世界とともに生きる



ADEKAグループサステナビリティ基本方針

ADEKAグループは、
公正・透明な企業活動を通じて、
「技術」と「信頼」でステークホルダーの期待に応え、
持続可能な社会に貢献します。

ADEKAグループサステナビリティ基本方針は、持続可能な社会への貢献という観点から当社グループがサステナブルな経営を通じて、社会・ステークホルダーの期待に応え、企業価値向上を目指す基本姿勢を表現したものです。この基本方針のもと社員一人ひとりがサステナブル経営を実践し、サプライチェーン全体で企業の社会的責任を果たすとともに、様々な社会的課題に対し「素材」メーカーとして価値を提供します。さらには変化し続けるステークホルダーの期待に応え、本業を通じて持続可能な社会に貢献することで企業価値を高めていきます。

ありたい姿

ADEKA VISION 2030

～持続可能な社会と豊かな暮らしに貢献する *Innovative Company*～

中期経営計画

ADX 2026

■ 基本方針

サステナビリティの推進により、
社会価値の向上と持続的な成長を実現する。
～稼ぐ力・サステナビリティ・強靱な経営基盤～

■ 基本戦略

- 稼ぐ力の強化、高収益構造への転換
- 環境貢献製品の拡大、および事業構造の
変革によるGHG削減
- 経営基盤の強靱化



すべてのものは、今より良くできる。
暮らしに、さらなる豊かさや便利さ、安心をもたらすために。
素材に、さらなる機能性や耐久性、環境性能をプラスする。
私たちは、素材の価値を高める。
そして、素材を「**素材**」に変える。
私たちは、アデカです。

事業紹介

化学品事業

※ 第164期から、電子材料は半導体材料に改称しました。また組織改定に伴い、電子材料における取扱製品の一部が環境材料へ移行しております。

■ 樹脂添加剤

プラスチックの高機能化・長寿命化・
資源循環に欠かせない各種添加剤
を提供しています。



製品 ポリオレフィン用添加剤、塩ビ
用安定剤・可塑剤、難燃剤ほか

■ 半導体材料※

ICT社会に欠かせない先端技術を
駆使した製品を提供しています。



製品 高純度半導体材料、光酸発生剤、
電子回路基板エッチング装置お
よび薬剤ほか

■ 環境材料※

インフラから化粧品、トイレタリー
など様々な分野に高付加価値製品
を提供しています。



製品 エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹
脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、電池材
料、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料ほか

食品事業

加工油脂や加工食品などを提供し、
安心・安全で豊かな食生活の実現
に貢献しています。



製品 マーガリン類、ショートニング、
チョコレート用油脂、フライ・調理
用油脂、プラントベースフードほか

ライフサイエンス事業

農薬をはじめ、医薬や動物薬など
を提供しています。また、再生医療、
予防医療、生活の質向上をキー
ワードに研究開発を進めています。



製品 農薬、医薬品、医薬部外品、
動物用医薬品、木材薬品、
医療材料ほか

その他の事業

工場施設や設備プラントの設計、
設備メンテナンス、物流業務、保
険代理業務を中心に事業を進めて
います。



サービス プラントの設計、工事管理、
物流業、倉庫業、不動産業
ほか



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第163期（2024年4月1日から2025年3月31日）の事業概況についてご報告申し上げます。

当期における世界経済は、中国経済の低迷や中東情勢の緊張により先行きが懸念されましたが、欧米でのインフレ鈍化と政策金利の引下げ、個人消費の持ち直しが景気を下支えし、緩やかに回復しました。

このような情勢の下で、当期の業績は、売上高4,071億45百万円（前期比1.8%増）、営業利益410億10百万円（同15.8%増）、経常利益393億46百万円（同10.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益250億19百万円（同8.9%増）となり、売上高と各利益はいずれも過去最高を更新しました。

当期の期末配当金につきましては、当期の連結業績、財務状況などを総合的に勘案し、当初予想（2024年11月12日公表）の1株当たり49円から3円増配し、52円とさせていただきます。年間配当金は、既に実施した中間配当金48円と合わせて1株当たり100円（前期90円）となります。

次期の配当金は、1株当たり年間104円（中間52円）を予定しています。

当社グループは3カ年の中期経営計画『ADX 2026』のもと、引き続き、基本戦略に掲げる稼ぐ力の強化、サステナビリティの取り組み推進、外部環境の変化に対応できる強靱なサプライチェーン構築などの施策を実行し、社会価値と利益の共創を実現してまいります。

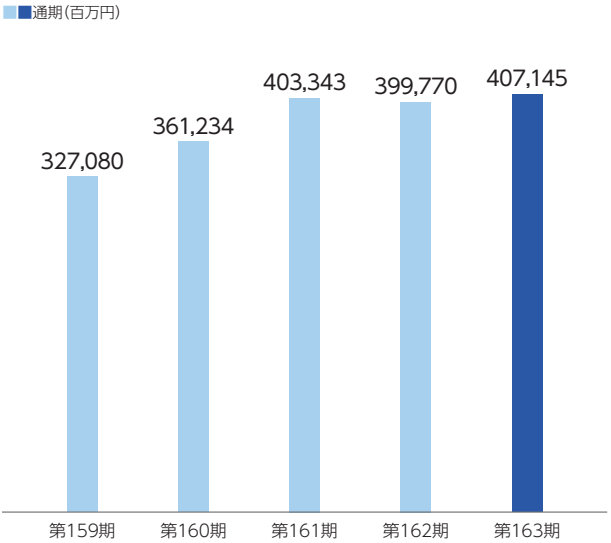
株主の皆様におかれましては、当社グループの経営および事業につきましてご理解いただき、今後とも一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2025年6月

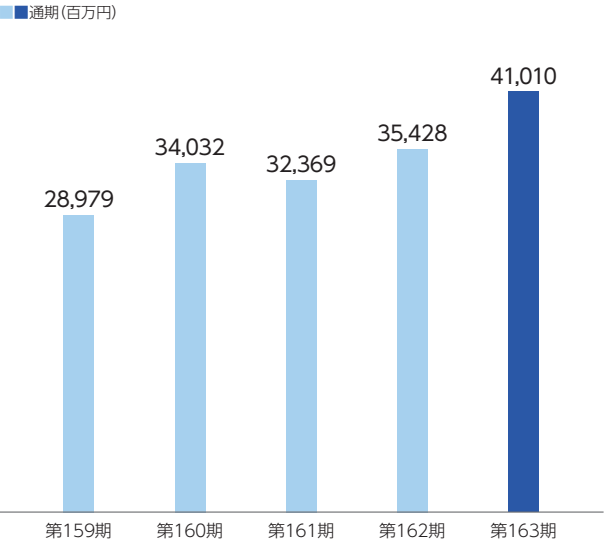
株式会社ADEKA
代表取締役社長 兼 社長執行役員 城 詰 秀 尊

※第160期は、会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しています。

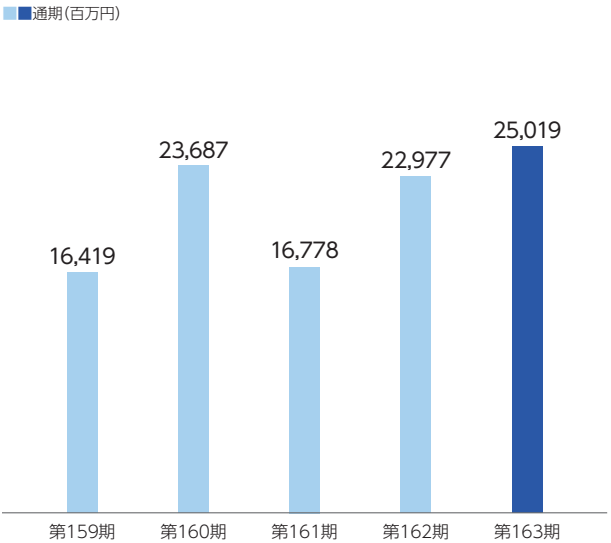
売上高



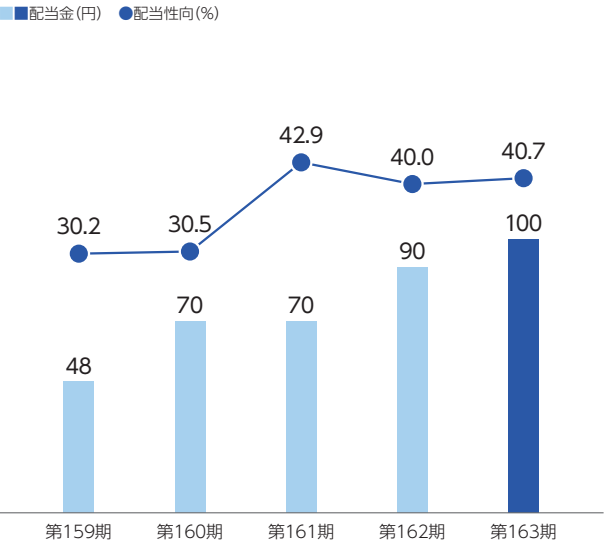
営業利益



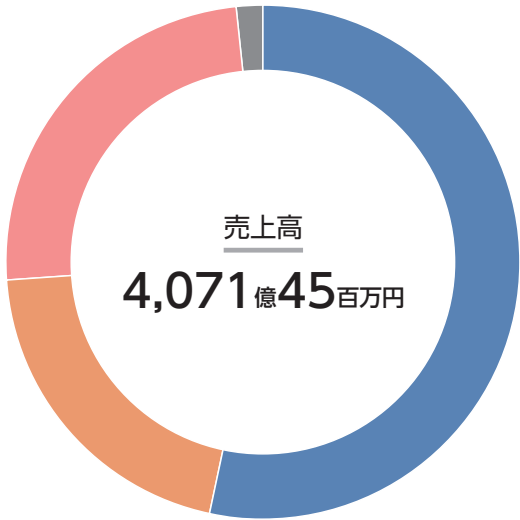
親会社株主に帰属する当期純利益



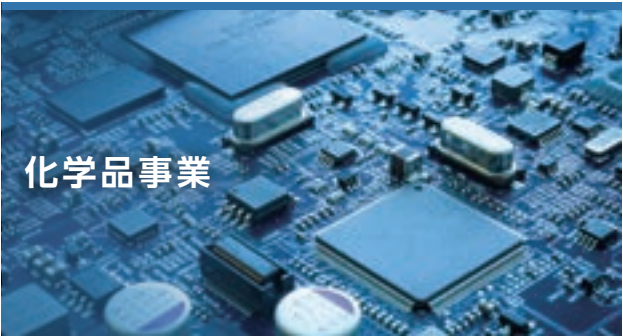
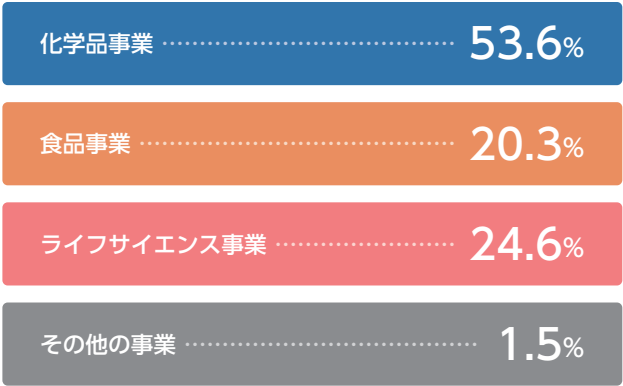
配当



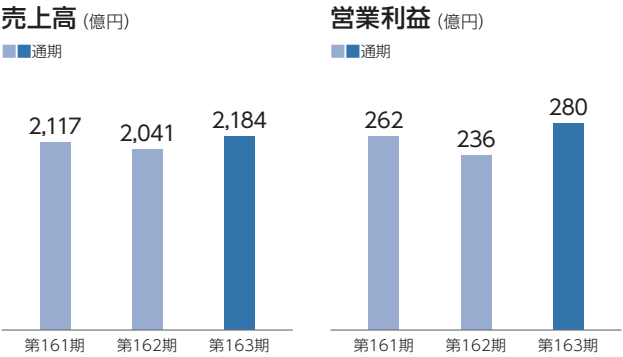
報告セグメント別概況



第163期報告セグメント別売上高構成比



化学品事業



樹脂添加剤 増収・増益

- 難燃剤（家電筐体）、酸化防止剤（自動車部材）などの販売が好調でした。

電子材料 増収・増益

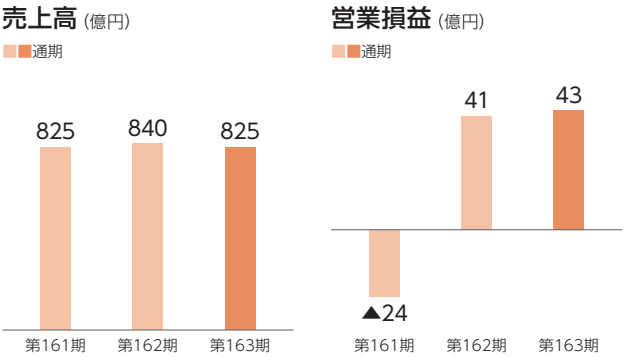
- 高誘電材料（先端DRAM）、ブラックマトリクスレジスト（ディスプレイ）などの販売が好調でした。

環境材料 増収・増益

- 潤滑油添加剤（自動車用エンジンオイル）、特殊エポキシ樹脂（電子・電装機器、自動車）、反応性乳化剤（建築塗料）などの販売が好調でした。



食品事業

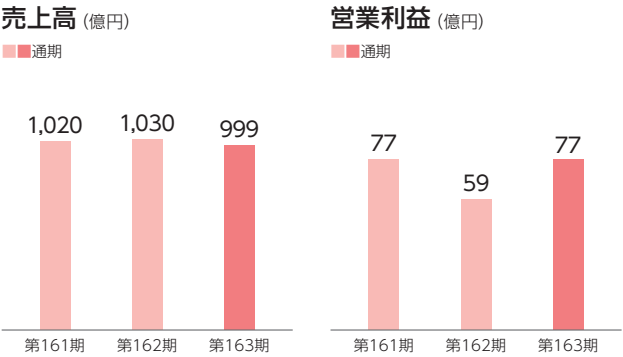


減収・増益

子会社再編の影響、中国での販売低調により減収となりました。一方、東南アジアでは機能性油脂の販売が好調に推移しました。機能性マーガリン「マーベラス」シリーズ、プラントベースフード「デリプランツ」シリーズの販売が国内を中心に好調でした。



ライフサイエンス事業

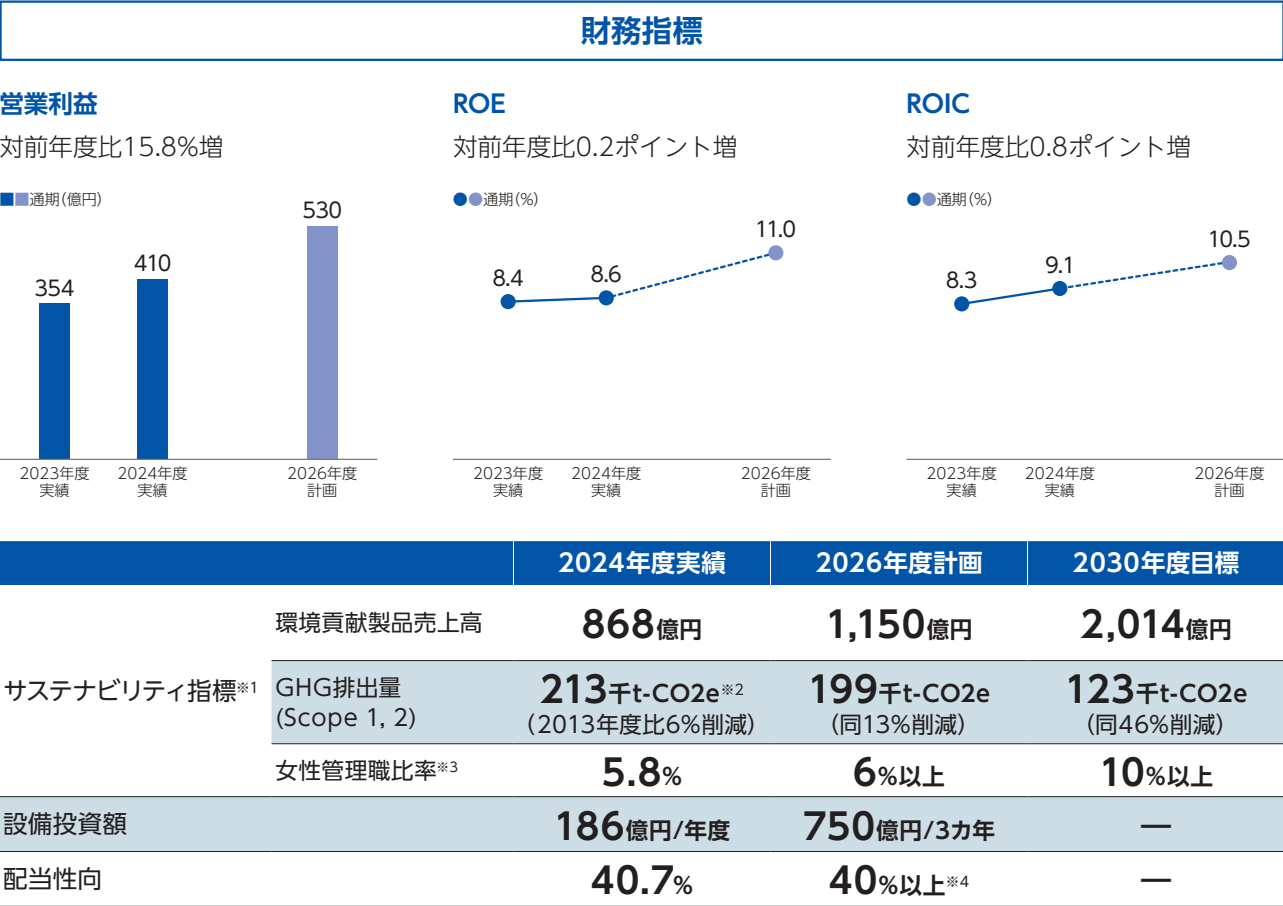


減収・増益

農業は、天候不順の影響によりインドでの販売が低調に推移しました。一方、損益面では、ブラジルでの原材料価格の下落により収益性が改善しました。医薬品は、国内の爪白癬向けで需要が減少し、外用抗真菌剤「ルリコナゾール」の販売が低調でした。

ADEKAグループ中期経営計画『ADX 2026』の進捗

社会価値と利益の共創による企業価値のさらなる向上を目指し、「稼ぐ力の強化、高収益構造への転換」「環境貢献製品の拡大、および事業構造の変革によるGHG削減」「経営基盤の強靱化」を進めます。
そのうちの「稼ぐ力の強化、高収益構造への転換」に関わる戦略として、事業本部制への移行による半導体事業への集中の取り組みを説明いたします。



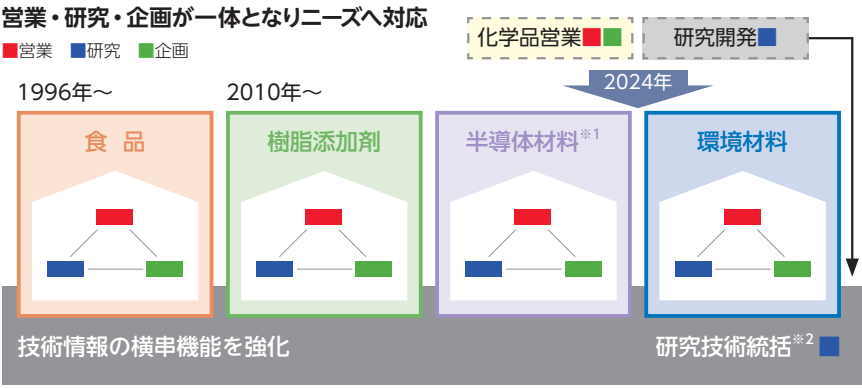
※1 ADEKAグループサステナビリティ優先課題に関する指標
※2 CO₂ equivalent (CO₂換算値)。様々な温室効果ガスの量をCO₂相当量に換算して統一的に表す単位 (2024年度は、2025年6月1日時点における見込み数値)
※3 ADEKA単体
※4 適切な還元を総合的に勘案し、安定配当の維持を基本とする

中期経営計画 基本戦略

稼ぐ力の強化、高収益構造への転換

4つの事業本部制へ

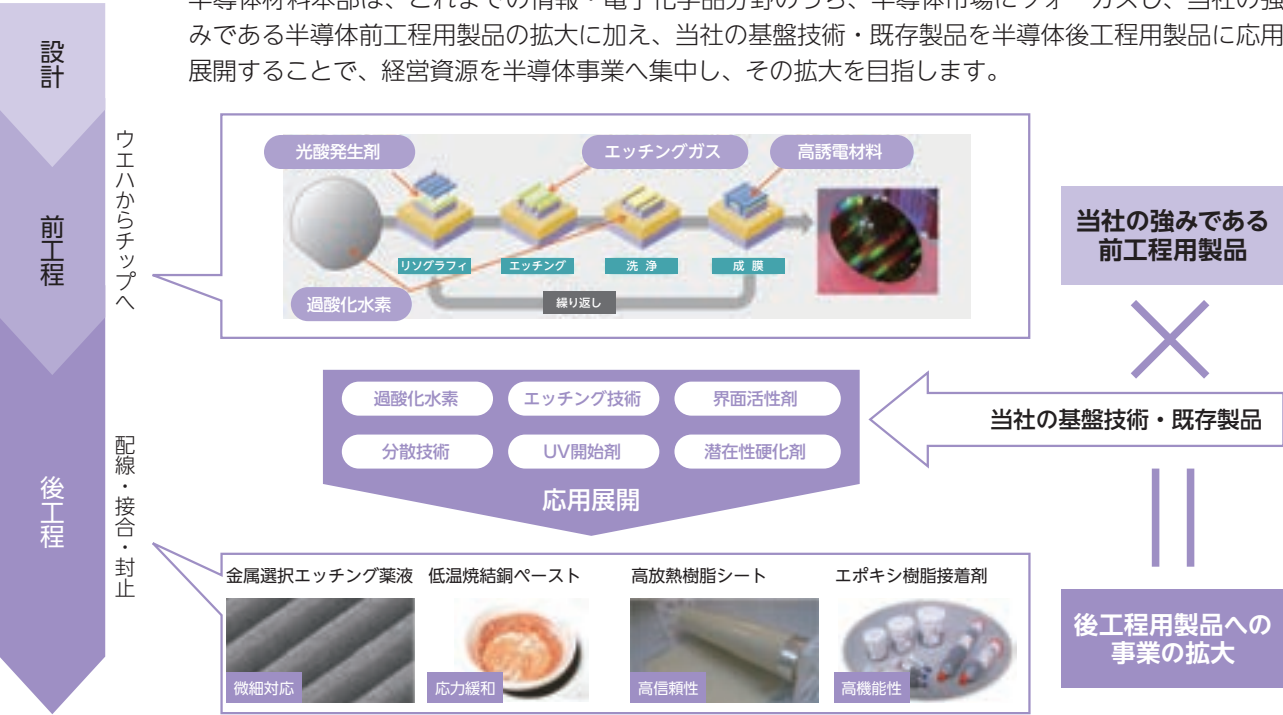
当社は、2024年7月1日に、営業・研究・企画を一体とした、4つの事業本部制へ移行いたしました。
さらに2025年4月1日、今後成長が見込まれる半導体市場に特化するため、電子材料本部を「半導体材料本部」へ改組しました。



※1：2025年4月、電子材料本部から改組 ※2：研究開発本部を再編のうえ、2025年4月新設

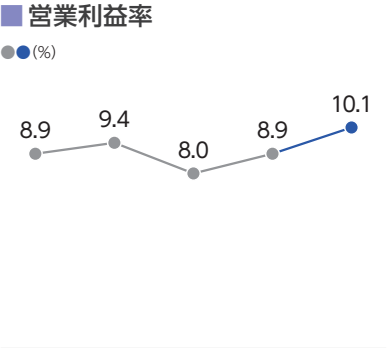
半導体材料本部の取り組み ～さらなる成長に向けた戦略～

半導体材料本部は、これまでの情報・電子化学品分野のうち、半導体市場にフォーカスし、当社の強みである半導体前工程用製品の拡大に加え、当社の基盤技術・既存製品を半導体後工程用製品に応用展開することで、経営資源を半導体事業へ集中し、その拡大を目指します。

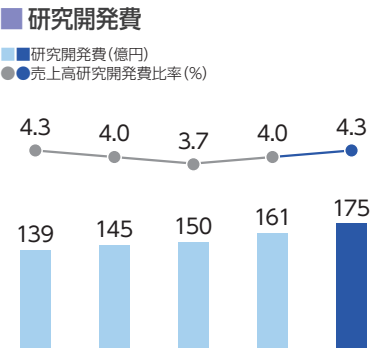


財務・非財務ハイライト

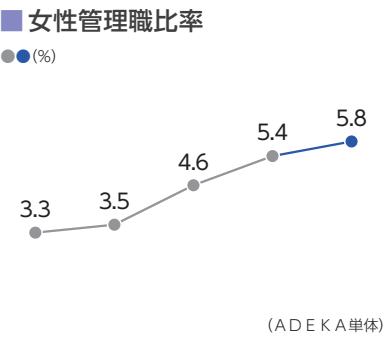
※第160期は、会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しています。



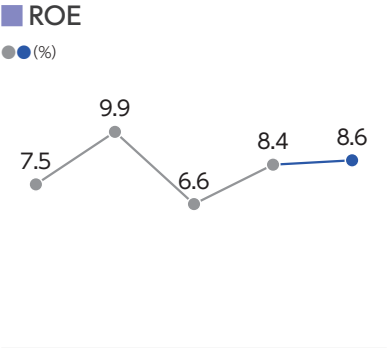
第159期 第160期 第161期 第162期 第163期



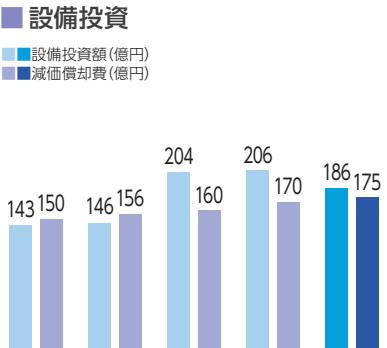
第159期 第160期 第161期 第162期 第163期



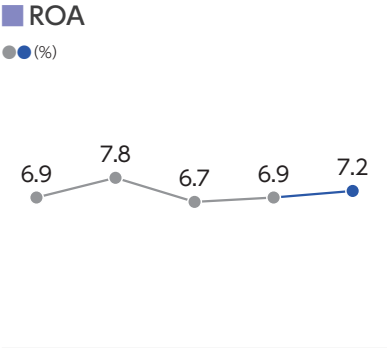
第159期 第160期 第161期 第162期 第163期



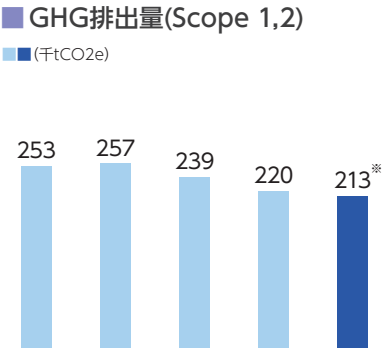
第159期 第160期 第161期 第162期 第163期



第159期 第160期 第161期 第162期 第163期



第159期 第160期 第161期 第162期 第163期



第159期 第160期 第161期 第162期 第163期

(※2025年6月1日時点における見込み数値)

健康経営への取り組み

当社は、「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に2021年から4年連続で認定されており、2025年はその上位500法人の「ホワイト 500」に初認定されました。ADEKAグループは、「社員一人ひとりが会社の大切な財産である」という考えのもと、健康経営を積極的に推進することで、企業価値の最大化を目指してまいります。

<https://www.adeka.co.jp/news/2025/03/250311kk.html>



会社情報

会社の概要 (2025年3月31日)

設 立	1917年1月27日
資 本 金	23,048,145,172円
従業員数	5,453名(連結) 1,810名(単体)

取締役 (2025年6月20日)

代表取締役社長 兼 社長執行役員	城 詰 秀 尊
代表取締役 兼 専務執行役員	富 安 治 彦
取締役 兼 常務執行役員	志 賀 洋 二
取締役 兼 執行役員	正 宗 潔
取締役 (社外)	遠 藤 茂
取締役 (社外)	堀 口 誠
取締役 (社外)	高 橋 直 也
取締役 常勤監査等委員	田 谷 浩 一
取締役 監査等委員 (社外)	平 沢 郁 子
取締役 監査等委員 (社外)	藤川裕紀子

株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基 準 日	定時株主総会・期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
公 告 方 法	電子公告。但し、やむを得ない事由によって電子公告することができない場合、日本経済新聞に掲載します。
単 元 株 式 数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株式の状況 (2025年3月31日)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式総数	103,768,142株
当 期 末 株 主 数	13,279名 (中間期末比2,477名増)

大株主 (上位10名)

順位	株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	11,087	10.84
2	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,930	7.75
3	朝日生命保険相互会社	4,053	3.96
4	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	3,770	3.69
5	A D E K A取引先持株会	3,258	3.19
6	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,401	2.35
7	全国共済農業協同組合連合会	2,334	2.28
8	農林中央金庫	2,244	2.19
9	日本ゼオン株式会社	2,188	2.14
10	THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	2,161	2.11

(注) 当社は自己株式1,504,838株を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式事務手続きのお問い合わせ先

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

- 証券会社の口座に記録された株式に関するお問い合わせ先
株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。
- 特別口座に記録された株式に関するお問い合わせ先
三井住友信託銀行株式会社 (特別口座管理機関) にお申し出ください。

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に
お申し出ください。

テレビCM「素財姫（半導体の世界）篇」 放映中です

当社では企業価値向上施策の一環として、社名や事業を知っていただく取り組みを強化しています。2024年10月から放映を開始したテレビCMでは、生田絵梨花さんが素財の化身「素財姫」として登場し、ADEKAが誇る世界シェアNo.1*素財である先端半導体メモリ向け高誘電材料「アデカオールセラ」シリーズをPRしています。ぜひご覧ください！

提供番組	NIKKEI NEWS NEXT
放送局	BSテレ東 (BS7ch、全国放送)
放送時間	毎週 月～木曜 21:00～22:00 毎週 金曜 21:54～22:54

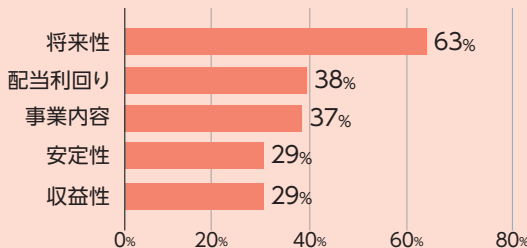


※富士経済「2024年 半導体材料市場の現状と将来展望」High-k材料 キャパシタ用のメーカーシェア 2023年度実績。

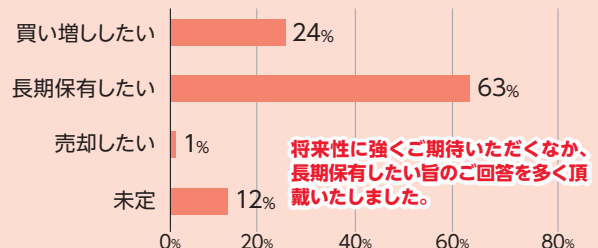
アンケート結果のご報告

前回の「第163期中間決算のご報告」にて実施したアンケートでは、多くのご回答を賜りました。誠にありがとうございました。一部内容を抜粋し報告いたします。
引き続き、株主・投資家の皆様のご期待に添えますよう、企業価値向上の取り組みを強化してまいります。

Q. 当社の株式を購入された理由は何ですか？
(複数回答可、上位5項目)



Q. 当社の株式に対してどのような方針をお持ちですか？



企業紹介コンテンツのご案内

株主・投資家の皆様へ、事業説明や情報開示を積極的に行っております。

IRページ

<https://www.adeka.co.jp/ir/>



ジミスゴ素財特設サイト

<https://www.adeka.co.jp/jimisugo/>



公式X

https://x.com/ADEKA_1917



株式会社 ADEKA
〒116-8554 東京都荒川区東尾久七丁目2番35号
TEL. 03-4455-2801

表紙デザインコンセプト

ADEKAは『Add Goodness』をコーポレートスローガンに、「素財」（価値ある素材）の提供を通じて豊かなくらしへ貢献しています。
表紙では、私たちの扱う「素財」を、身のまわりの様々なところプラスすることで、「くらしをより良く」している様子をコーポレートカラーの積み木に見立てて表現しました。